

令和4年度 辻国際奨学財団奨学金申請書

申請者の氏名等 ※氏名は漢字の場合は漢字で、漢字以外の場合はカタカナで記入する。

フリガナ					写 真 (カラー) (6ヵ月以内に撮影した 写真を貼付) 4.5×3.5cm、 上半身、正面、脱帽 裏面に氏名、大学名、国籍を 記入のこと	
氏 名						
パスポート 記載の英文						
国 籍		性 別	男 ・ 女			
生年月日	年	月	日生	年 齢	[2022.4.1現在] 歳	配 偶 者 有 ・ 無
自国住所						
現住所	〒()				最寄駅	線 駅
TEL	※必ず連絡が取れるものを記入				所要時間 (自宅→大崎駅)	分
Email	@				※必ず連絡が取れるものを記入	

在籍する大学に関すること (2022年4月の状況を書く) ※通常の学年制と異なる場合は、その旨記載する

在籍大学 または 在籍大学院	☐ 大学 ☐ 大学院	☐ 学部 ☐ 修士 ☐ 博士 () 年
	☐ 学部 ☐ 研究科	入学年月 年 月 卒業予定 年 月
		来日年月日 年 月 日 今までの日本在留年数 (延べ) 年 カ月
	指導教官	[フリガナ] 氏 名

留学生 担当部署 (申請窓口 が記入)	担当部署名	TEL
	担当者名	Email @

【記入上の注意】①黒のボールペン（消えるペンは不可）を使用し、日本語で漏れなく正確に記入すること ②数字は算用数字を用い、アルファベットは活字体で読みやすく記入すること ③□は該当するものにマークすること

履 歴 書 ・ 身 上 書

氏名		奨期 学 希 望 間	1. 1年 (2022.4～2023.3) …来春卒業して進学しない方 2. 1年半 (2022.4～2023.9) …9月入学の方 3. 2年 (2022.4～2024.3) …上記以外(来春卒業後、現大学の 上級課程進学予定者を含む)
----	--	------------------------	--

学歴等 ※学歴は高校入学以降、現在に至るまでを、日本語学校も含め時系列で記入。職歴は正社員のみ記入する

学 歴	期間	学校名	課程	所在地 (国と都市名)	専攻	正規年数	卒業・中退
	年 月～ 年 月	高校				年	卒業・中退
	年 月～ 年 月		学・修・博			年	卒業・中退
	年 月～ 年 月		学・修・博			年	卒業・中退
	年 月～ 年 月		学・修・博			年	卒業・中退
	年 月～ 年 月		学・修・博			年	卒業・中退
	年 月～ 年 月		学・修・博			年	卒業・中退
	年 月～ 年 月		学・修・博			年	卒業・中退
	年 月～2022年4月現在		学・修・博			年	在学中・在学予定
進 路	2022年4月時点で在学している課程卒業後の予定	☐ 現在の大学の次の課程に進学予定： 1. 修士 2. 博士 ☐ 日本の他大学へ進学希望 ☐ 日本で就職希望 ☐ 帰国して進学希望 ☐ 帰国して就職希望 ☐ 日本以外の国（ ）へ留学希望 ☐ その他（ ）					
職 歴	期間	勤務先・企業名	所在地 (国と都市名)	職務内容・部署名・役職名			
	年 月～ 年 月						
	年 月～ 年 月						
兵 役	過 去	年 月～ 年 月	将来の予定	年 月～ 年 月 予定・未定			
ブ ラ ン ク	年 月～ 年 月	理由					

趣味・特技等 ※「賞」は論文・研究発表の受賞歴、芸術系は専攻科目に関する受賞歴を書く

そ の 他	賞	趣味・特技	資格・免許

家族状況 (2022年4月1日現在) ※兄弟姉妹、配偶者、子供も記入する。死亡、離別の場合はその旨記載する

家 族 状 況	氏 名	続柄	年齢	現 住 所	勤務先名と部署 役職・学生は学校名 (具体的に、詳しく記入すること)	年収 (円換算)
		父				万円
		母				万円
						万円
						万円
						万円

経済状況

※すべて漏れなく正確に記入し、金額がゼロの場合は空欄にせず「0」と記入すること。計算間違いがないように注意すること。
令和4年度見込みには、辻国際奨学財団からの奨学金は記入しないで算出する。

令和3年度の状況	収入内訳（月平均金額を記入する）			支出内訳		
	仕送り	月額 円	授業料分を引いた 仕送り月額 円	授業料	実際に支払った授業料： 年額 円	授業料本人負担月額 ※年額を12で割り、 1,000円未満切り捨て 月額 円
		うち授業料充当分 （月額 円）			上記金額は、 ☐ 免除なし ☐ 一部減免後（減免額 円） ☐ 全額免除後	
		送金者名 （ ） 申請者との関係 （ ）			そのうち、仕送りで支払った額： 年額 円	
奨学金	奨学金の名称： （ ） 期間： 年 月～ 年 月	月額 円		仕送りで支払った額を引いた、 授業料本人負担額： 年額 円		
その他収入	☐ アルバイト 内容（ ） 時給（ ） 月額 円 ☐ その他 （ ） 月額 円	月額 円	住居費	同居人： ☐ なし ☐ あり（ 名）・申請者との関係（ ） 居住形態： ☐ 国際交流会館 ☐ 寮 ☐ アパート ☐ その他 （ ）	月額 円	
月平均収入 計 月額 円			月平均授業料・住居費 計 月額 円			
令和4年度見込み	収入内訳（月平均金額を記入する）			支出内訳		
	仕送り	月額 円	授業料分を引いた 仕送り月額 円	授業料	授業料： 年額 円 免除が現時点で確定している場合、上記金額は、 ☐ 一部減免後（減免額 円） ☐ 全免後	授業料本人負担月額 ※年額を12で割り、 1,000円未満切り捨て 月額 円
		うち授業料充当分 （月額 円）			そのうち、仕送りで支払う額： 年額 円	
		送金者名 （ ） 申請者との関係 （ ）			仕送りで支払う額を引いた、 授業料本人負担額： 年額 円	
その他収入	☐ アルバイト 内容（ ） 時給（ ） 月額 円 ☐ その他 （ ） 月額 円	月額 円	住居費	同居人： ☐ なし ☐ あり（ 名）・申請者との関係（ ） 居住形態： ☐ 国際交流会館 ☐ 寮 ☐ アパート ☐ その他 （ ）	月額 円	
月平均収入 計 月額 円			月平均授業料・住居費 計 月額 円			
併願状況	令和4年度のため大学推薦以外に個人で他の奨学金に ☐ 応募していない ☐ 応募している（複数ある場合は余白に記入）					
	申請中の 他奨学金	名称： 円	月額 円	期間： 年 月～ 年 月	結果発表予定： 年 月 日	
	※併願している他の奨学金に採択された場合、当財団を優先する方のみ応募可能です ☐ 了解しました					

留学の目的および将来の進路

在籍大学		氏名										国籍	
日本留学の動機と目的													
将来の進路													

【記入上の注意】

※本人自筆にて日本語で記入すること

※「日本留学の動機と目的」については、何のために日本に来て勉学するのかを明確に書くこと

※「将来の進路」については、日本での留学の成果を将来どのように生かすか、現在の研究（専攻）との関連性を含めて、希望する進路を書くこと

公益財団法人辻国際奨学財団 理事長 殿

推 薦 書

記入者	大学名		所属	
	役職		氏名	⑩
	推薦する学生との関わり		記入日	年 月 日

下記の学生を辻国際奨学財団奨学生に推薦します。

被推薦者	学生氏名	
学業面		
人物面		
経済的困窮度・将来性・その他特筆事項等		

※すべて自筆にて記入の上、記入者本人による厳封にてご提出をお願いいたします

誓 約 書

年 月 日

公益財団法人辻国際奨学財団

理事長 辻 信太郎 殿

所属大学

氏 名

私は、応募書類に記入した内容および提出書類に虚偽のないことを、ここに誓います。

また、貴財団の奨学生募集要項に記載された内容を理解し、奨学生に採択された場合は、勉学・研究に励むとともに、貴財団が毎月開催する交流会その他の行事・事業（交流旅行・会報誌の編集刊行等）に参加・協力し、相互理解と友好親善に努めることを誓約いたします。

なお、貴財団の認める理由なく交流会を欠席した場合には、奨学金の支給が受けられなくても異議ありません。

応募書類記入上の注意

公益財団法人辻国際奨学財団

【全体について】

1. 黒のボールペンまたは万年筆を使用し、日本語で記入すること（フリクションペン等文字が消えるペンは不可）。
2. すべての項目にもれなく正確に記入すること。ない場合、ゼロの場合は、ブランクにせず、「なし」、「0」と記入のこと。
3. アルファベット（姓名の英語表記やメールアドレス等）は活字体で読みやすく記入し、数字は算用数字を用いること。
4. 修正がある場合は二重線を引き、本人または大学担当部課（留学生課等）担当者の訂正印を押印すること。
5. 記入内容が枠内に収まらない場合は、枠外に記入するか、別紙を添付のこと。
その他、「記入見本」を参照のこと。

【「令和4年度 辻国際奨学財団奨学金申請書」について】

1. 「氏名」欄は、漢字の場合は漢字で記入し、フリガナはカタカナで書くこと。漢字以外の文字が使われている場合は、氏名の自国語の発音をカタカナで記入すること。
2. 通常と異なる学年制の場合（学部6年制や5年一貫制博士課程等）は、余白にその旨記入すること。
3. 国籍が香港、内モンゴル、ウイグル自治区に該当する場合は、中国（〇〇〇）と記入すること。
4. 配偶者が「有」の場合は、応募所定用紙②-1の「家族状況」に配偶者の年収（アルバイトや奨学金も含む）を記入すること

【「履歴書・身上書」について】

1. 学歴は、高校入学以降現在に至るまでを、日本語学校も含め、古い順から時系列に記入し、正規年数に満たない場合は、理由を余白に記載すること、職歴は、アルバイト以外を記入のこと。
2. 学歴・職歴欄に1年以上のブランクがないように、すべて記入すること。1年以上のブランク期間がある場合は、その間何をしていたかを「ブランク期間」欄に記入のこと。
3. 「賞」欄には、論文・研究発表等の受賞歴、芸術系は専攻科目に関する受賞歴を記入すること。「特技・趣味」についても忘れずに記入すること。

4. 「家族状況」の「家族氏名」欄には、父母のほか、兄弟姉妹・配偶者・子供についても記入すること。父母死亡の場合は、「死亡」と記入のこと。
5. 「家族状況」の「勤務先又は学校名」欄は、具体的に、部署や役職等も記入すること（在学中の場合は学校名と学年を記入する）。退職後に年金受給がある場合は、受給額（年額）を「年収」欄に記入すること。「年収」欄は、日本円に換算し、10万円未満は切り捨てとする。
6. 「住居費」欄は、同居人「あり」の場合は、全体の家賃ではなく、実際に本人が負担している按分金額を記入すること。
7. 令和3年度において、学内奨学金の受給がある場合には、「支出内訳」の「実際に払った授業料」欄の「一部減免後」欄にチェックをいれ受給金額を「減免額」に記入すること。
8. 仕送りの授業料充当分を年額換算した金額が、授業料の仕送り支払額（年額）とほぼ一致すること
9. 令和4年度の授業料免除について、申請予定「なし」にチェックした場合は、併せて必ず理由を記入すること。

【「留学の目的及び将来の進路」について】

1. 留学の目的については、何のために日本に来て勉学するかを明確に書くこと。
2. 将来の進路については、日本での留学の成果を将来どのように生かすか、希望する進路を書くこと。

【「推薦書」について】

1. 推薦書は、担当教授（指導教官）による自筆で記入者本人による押印・厳封の上提出のこと。PC入力是不可とする。

【その他注意事項】

1. 書類不備・判読不可能・虚偽の場合は失格とします。
2. 奨学生に採択された後、応募申請書類（添付書類を含む）の記載事項に虚偽が認められたときは、即刻奨学金の打ち切りとし、さかのぼって奨学金を返却していただきますので、ご注意ください。

<記入見本1>

令和4年度 辻国際奨学財団奨学金申請書

申請者の氏名等 ※氏名は漢字の場合は漢字で、漢字以外の場合はカタカナで記入する。

フリガナ	ウ エン Chun			
氏 名	吳 晏 君			
パスポート 記載の英文	Wo Yen Chun			香港、内モンゴル、ウイグル自治区の場合は、 中国(〇〇〇)と記入すること
国 籍	台湾			性 別 男・女
生年月日	1994 年 11 月 1 日生	年 齢 [2022.4.1現在] 27 歳	配 偶 者 有・無	
自国住所	台湾 台北市 〇〇街 〇号〇楼××		配偶者「有」の場合は、応募所定用紙②-1の家族状況に 配偶者の年収を必ず記入すること(アルバイトや奨学金も)	
現住所	〒(123 - 4567) 東京都新宿区高田馬場1-2-3 東寮103号		最寄駅 JR 山手 線 高田馬場 駅 バス / 徒歩 8 分	
TEL	080-〇〇〇〇-××××		所要時間(自宅→大崎駅) 35 分	
Email	wo_yc1234 @ kokusai.co ※必ず連絡が取れるものを記入			

在籍する大学に関すること (2022年4月の状況を書く) ※通常の学年制と異なる場合は、その旨記載する

在籍大学 または 在籍大学院	国際大学	☐ 大学 ☒ 大学院	☐ 学部 ☒ 修士 ☐ 博士 (2) 年
	情報理工学	☐ 学部 ☒ 研究科	入学年月 2021年 4 月
	システム情報学	☐ 学科 ☒ 専攻	卒業予定 2023年 3 月
			来日年月日 2019 年 10 月 9 日
指導教官	[フリガナ] ニホン タロウ 氏 名 日本 太郎		所属: 国際大学理工学部 役職名 教授

留学生 担当部署 (申請窓口 が記入)	担当部署名 学務部留学生課	TEL 03-××××-〇〇〇〇
	担当者名 トウキョウ ハナコ 東京 花子	Email abcde @ kokusai-u.ac.jp

【記入上の注意】①黒のボールペン(消えるペンは不可)を使用し、日本語で漏れなく正確に記入すること ②数字は算用数字を用い、アルファベットは活字体で読みやすく記入すること ③□は該当するものにマークすること

履 歴 書 ・ 身 上 書

氏名	吳 晏 君	奨期 学 希 望 間	1. 1年 (2022.4～2023.3) …来春卒業して進学しない方 2. 1年半 (2022.4～2023.9) …9月入学の方 ③. 2年 (2022.4～2024.3) …上記以外(来春卒業後、現大学の上級課程進学予定者を含む)
----	-------	------------------------	--

学歴等 ※学歴は高校入学以降、現在に至るまでを、日本語学校も含め時系列で記入。職歴は正社員のみ記入する

学 歴	期間	学校名	課程	所在地 (国と都市名)	専攻	正規年数	卒業・中退
	2009年4月～2012年3月	台北市立〇〇高校		台湾・台北		3年	卒業・中退
	2012年4月～2012年10月	台北大学	学・修・博	台湾・台北	応用工学	4年	卒業・中退
	2014年4月～2018年3月	ハワイ大学	学・修・博	アメリカ・ハワイ	情報工学	4年	卒業・中退
	2019年10月～2020年9月	大崎日本語スクール	学・修・博	日本・東京	(日本語学校)	年	卒業・中退
	年 月～ 年 月		学・修・博			年	卒業・中退
	年 月～ 年 月					年	卒業・中退
2021年4月～2022年4月現在	国際大学大学院	学・修・博	日本・東京	システム情報学	2年	(在学中) 在学予定	
進路	2022年4月時点で在学している課程卒業後の予定	■現在の大学の次の課程に進学予定： 1. 修士 2. 博士 □日本の他大学へ進学希望 □日本で就職希望 □帰国して進学希望 □帰国して就職希望 □日本以外の国()へ留学希望 □その他()					
職 歴	期間	勤務先・企業名	所在地 (国と都市名)	職務内容・部署名・役職名			
	2012年11月～2014年3月	〇〇有限公司	台湾・台北	SE課・システムエンジニア			
兵役	過去	なし 年 月～ 年 月	将来の予定	なし 年 月～ 年 月 予定・未定			
ブランク	2018年4月～2019年9月	理由	アルバイト、留学準備				

退職後、年金受給がある場合は、
受給額(年額)を記入すること

趣味・特技等 ※「賞」は論文・研究発表の受賞歴、芸術系は専攻科目に関する受賞歴を書く

その他	賞	趣味・特技	資格・免許
	特にありません	読書、ピアノ、写真、書道	普通自動車免許・TOEIC900点

家族状況 (2022年4月1日現在) ※兄弟姉妹、配偶者、子供も記入する。死亡、離別の場合はその旨記載する

家 族 状 況	氏名	続柄	年齢	現住所	勤務先名と部署・役職・学生・学校名 (具体的に、詳しく記入すること)	年収 (円換算)
	吳 〇〇	父	55	台湾台北市〇〇街〇号〇楼××	〇〇有限公司・〇〇部・課長	560 万円
	邱 〇〇	母	53	同上	〇〇市立〇〇小学校・教師	420 万円
	吳 〇〇	妹	22	同上	〇〇大学××学部4年	0 万円
						万円
						万円

経済状況

※すべて漏れなく正確に記入し、金額がゼロの場合は空欄にせず「0」と記入すること。計算間違いがないように注意すること。
令和4年度見込みには、辻国際奨学財団からの奨学金は記入しないで算出する。

収入内訳 (月平均金額を記入する)		支出内訳		
令和3年度の状況	仕送り 月額 <u>50,000</u> 円 うち授業料充当分 (月額 <u>25,000</u> 円) 送金者名 (<u>呉</u> ○○) 申請者との関係 (<u>父</u>)	授業料分を引いた仕送り月額 月額 <u>25,000</u> 円	授業料 実際に支払った授業料: 年額 <u>357,200</u> 円 上記金額は、 ☐ 免除なし ☒ 一部減免後 (減免額 <u>178,600</u> 円) ☐ 全額免除後 そのうち、仕送りで支払った額: 年額 <u>300,000</u> 円 仕送りで支払った額を引いた、授業料本人負担額: 年額 <u>57,200</u> 円	授業料本人負担月額 ※年額を12で割り、1,000円未満切り捨て 月額 <u>4,000</u> 円 1,000円未満は切り捨てて記入のこと
	奨学金 奨学金の名称: (<u>なし</u>) 期間: 年 月 ~ 年 月 月額 <u>0</u> 円	月額 <u>0</u> 円	住居費 同居人: ☐ なし ☒ あり (<u>1</u> 名) ・申請者との関係 (<u>友人</u>) 居住形態: ☐ 国際交流会館 ☐ 寮 ☒ アパート ☐ その他 () 月額 <u>40,000</u> 円 同居人「あり」の場合は、本人負担額を記入すること	月額 <u>40,000</u> 円
	その他収入 ☒ アルバイト 内容 (<u>ローソン</u>) 時給 (<u>1,030</u> 円) 月額 <u>40,000</u> 円 ☒ その他 (<u>貯金切り崩し</u>) 月額 <u>10,000</u> 円 月額 <u>50,000</u> 円	月額 <u>50,000</u> 円	月平均授業料・住居費 計 月額 <u>44,000</u> 円	月平均収入 計 月額 <u>75,000</u> 円
令和4年度見込み	仕送り 月額 <u>30,000</u> 円 うち授業料充当分 (月額 <u>30,000</u> 円) 送金者名 (<u>呉</u> ○○) 申請者との関係 (<u>父</u>)	授業料分を引いた仕送り月額 月額 <u>0</u> 円	授業料 授業料: 年額 <u>535,800</u> 円 免除が現時点で確定している場合、上記金額は、 ☐ 一部減免後 (減免額 円) ☐ 全免後 そのうち、仕送りで支払う額: 年額 <u>360,000</u> 円 仕送りで支払う額を引いた、授業料本人負担額: 年額 <u>175,800</u> 円 授業料免除が未確定の場合: ☒ 申請中(予定) → 申請種類 ☐ 全額免除 ☐ 一部減免 ☒ 免除の種類は大学側が決定 ☐ 申請予定なし (理由:) ☐ 免除制度なし 申請予定「なし」の場合は必ず理由を記入すること	授業料本人負担月額 ※年額を12で割り、1,000円未満切り捨て 月額 <u>14,000</u> 円 1,000円未満は切り捨てて記入のこと
	その他収入 ☒ アルバイト 内容 (<u>ローソン</u>) 時給 (<u>1,030</u> 円) 月額 <u>70,000</u> 円 ☐ その他 () 月額 円 月額 <u>70,000</u> 円	月額 <u>70,000</u> 円	住居費 同居人: ☒ なし ☐ あり (名) ・申請者との関係 () 居住形態: ☐ 国際交流会館 ☐ 寮 ☒ アパート ☐ その他 () 月額 <u>80,000</u> 円	月平均収入 計 月額 <u>70,000</u> 円
	月平均収入 計 月額 <u>70,000</u> 円	月平均授業料・住居費 計 月額 <u>94,000</u> 円	月平均収入 計 月額 <u>70,000</u> 円	月平均授業料・住居費 計 月額 <u>94,000</u> 円
併願状況	令和4年度のため、大学推薦以外に個人で他の奨学金に ☐ 応募していない ☒ 応募している (複数ある場合は余白に記入) 申請中の他奨学金 名称: ○○奨学財団 月額 <u>100,000</u> 円 期間: <u>2022</u> 年 <u>4</u> 月 ~ <u>2023</u> 年 <u>3</u> 月 結果発表予定: <u>2022</u> 年 <u>3</u> 月 <u>5</u> 日 ※併願している他の奨学金に採択された場合、当財団を優先する方のみ応募可能です ☒ 了解しました			

在留カード、外国人登録証明書の写し

※下の見本のように、表面と裏面がA4用紙 1 枚に収まるようにコピーしてください
※有効期限内であること、記載住所が現在の住所であることをご確認ください

表 面

日本国政府
GOVERNMENT OF JAPAN

在留カード
RESIDENCE CARD

番号
No.

氏名
NAME

生年月日
DATE OF BIRTH

性別
SEX

国籍・地域
NATIONALITY/REGION

居住地
ADDRESS

在留資格
STATUS

就労制限の有無
就業不可

在留期間(満了日)
PERIOD OF STAY
(DATE OF EXPIRATION)

許可の種類
許可年月日

交付年月日

見本・SAMPLE

法務大臣印

裏 面

居住地記載欄		
届出年月日	居住地	記載章印
2014年12月1日	東京都	区長
資格外活動許可欄		在留期間更新等許可申請欄
許可: 原則週 28 時間以内・風俗営業等の従事を除く		在留資格変更許可申請中